



明星大学 デザイン学部 日野活性化プロジェクト2018

「企画表現演習5」学生による企画プレゼンテーション

デザイン学部3年生全員必修の地域連携授業「企画表現演習5」では、学生たちがこれまでに学んできた分析力や発想力、表現力などを活かして地域の課題を解決する企画提案を行います。

2018年7月21日[土] 【午前の部】10:30~12:30(開場 10:15)
【午後の部】13:30~15:30(開場 13:15)

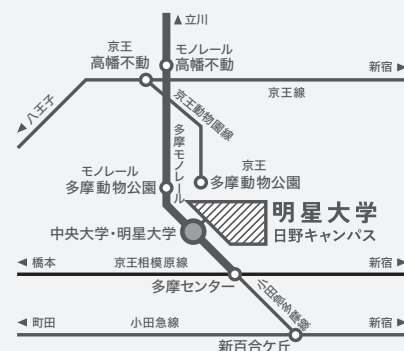
明星大学 日野キャンパス 32号館 108 講義室

※32号館1階 多目的スタジオにて各提案の展示を行なっております

今年の
テーマ

「日野のおみやげ」「特産品の売り出し方」
「樽トマトのブランディング」「物産展でのPR方法」

- 参加費無料、申し込み不要
- お問い合わせは明星大学 デザイン学部支援室 [tel:042-591-5230]
- 詳細は明星デザインHPまで [meide.jp]





日野活性化プロジェクトとは？

デザイン学部の3年生全員が必修として受講する地域連携授業「企画表現演習5」において、それまでに学んできた分析力や発想力、表現力などを活かして、地域の課題を解決するデザインに取り組んでいます。過去2年間を通して毎年様々な提案がなされ、市と協力しながら、いくつかの案が企画の実現へと動いています。

【授業の手順】

- ① 日野市の現状や地域の資源について調べる
- ② 市役所、市民など関係者へのインタビュー
- ③ 日野市の様々な場所をフィールドワーク
- ④ リサーチをもとに解決すべき課題を明確化
- ⑤ 課題を解決するアイデアを出し合う
- ⑥ アイデアを統合して一つの提案にまとめる
- ⑦ 提案を視覚化し、より具体的なカタチにする
- ⑧ わかりやすく説得力のあるプレゼンテーション

【過去のテーマ】

- 2016 「新選組のふるさと日野」
 2017 「ふるさと納税」「歩きたくなるまちづくり」

2018年度のテーマ

「日野のおみやげ」

特産品や技術力を生かした、新しいおみやげを提案します。

「特産品の売り出し方」

既存の特産品の売り出し方を企画し、提案します。

「樽トマトのブランディング」

特産品である「樽トマト」のブランディングに取り組みます。

「物産展でのPR方法」

物産展での展示やPRの新しい方法を提案します。

取り組み3年目の今年度は、日野市役所から上記の4つの依頼がありました。日野市の現状や課題を調査した上で、日野市の活性化につながる具体的な20の提案をおこないます。デザイン学部ならではの企画力と表現力をご覧いただければ幸いです。

